

# 5月の園だより

R6年4月22日発行

小熊保育園

新入園児を迎え新年度がスタート。初めておうちの人と離れて過ごす場所…初日に泣かず順調？と思える子は気付いていないだけ…自分がおかれた状況が分かってくると不安で泣いて怒って全身で抵抗を始めます。上手く言葉にできない代わりに表現方法です。泣いて訴える姿を見て頑張れ！と複雑な気持ちですが不安な気持ちを受け止め安心して過ごせるよう職員全員で奮闘します。1日でも早く保育士やお友達に慣れ、元気よく過ごす姿がみられますように。在園児は気温が上昇する中、花を摘んで色水遊びを始め、すでに水に触れて楽しんでます。

5月は昨年同様、動物園に出掛ける親子遠足や子どもの日の集い、寿光苑さんとの交流などを楽しむ予定です。

## <子どもの日の集い>



今年もこどもの日の行事を楽しみます。進級して早速、製作活動。以上児さんはハサミやノリを使ってこいのぼり作りを楽しみます。未満児さんは絵の具やシール貼りで感触を味わい手先を使って製作を楽しみます。当日は全園児が集まりお楽しみ企画も！お給食は行事食です。ツナちらしに鶏のから揚げ海苔風味、キャベツの胡麻和え、すまし汁にイチゴ！おやつは柏餅に小さい子はリンゴゼリー！子どもが主役の日にピッタリです！

みんな健やかに優しくたくましく育ちますように！



## <さつまいもの苗植えるよ>

今年も秋の焼き芋会を楽しみに、JA ぎふ北羽島支店さんや地域の方々にご協力頂き、さつまいもの苗を植えます。「あなあけて～おいものあかちゃんねかせて～おふとんいれて～」と子どもなりに工程を覚え丁寧に植えていきます。今年もたくさんのお芋が育ち、美味しい楽しい焼き芋会ができますように！昨年度は給食や手作りおやつにも使い、たっぷり堪能できました。子どもと一緒に水やり、草抜きなどの管理も頑張ります。大好きなお芋を食べる為に！！



## <親子遠足>



今年度もバス遠足を予定中！昨年同様「東山動植物園」です。本物の動物たちに会って大きさや動きに驚き喜ぶ子ども達の姿を想像するととっても楽しみです。昨年は園内でのスタンプラリーを楽しみましたが、今年は動物クイズを楽しみます。お弁当タイムも楽しみです。日頃話せない子どもの様子なども職員や保護者間で話し交流していただきたいと思います。



## <苦情解決制度について> 小熊保育園 ☎391-5012

☆小熊保育園には苦情解決制度があり、下記のような体制をとっております。園について何かご意見、ご要望等ございましたら、遠慮なくご連絡下さい。

- ☆苦情解決責任者 園長 渡邊 享司
- ☆苦情受付担当者 主任保育士 大橋 真美
- ☆第三者委員 自治会長 川瀬 佳一郎様 090-6080-5620
- ☆第三者委員 主任児童委員 高橋 真由美様 391-5428



## <園庭開放・こぐまっこのお知らせ>

今年度も未就園児を対象に遊びの場を提供し、在園児との交流、保護者様の子育て交流の場となればと園庭を開放します。年間を通して行事にも参加して頂こうと予定しています。日程などこの紙面にてお知らせ致します。皆さんお誘い合わせの上ご来園下さい。

日時：5月30日(木) 10:00～11:00

場所：小熊保育園 園庭・こぐまルーム

内容：けん玉で遊ぼう・園庭遊び・身体測定

持ち物：水分補給できる物、着替え、オムツなどのお出掛けセット

お問い合わせ：小熊保育園 ☎391-5012 大橋まで（予約不要）

※当日はお子様の体調や機嫌、保護者様の都合などを考慮しお気軽にお越しください。



## <給食>

入園式を終えると早速給食開始!!大切な命を預かる為、食べる前から面談をし、細心の注意を払って給食提供をします。アレルギーの有無、未経験の食材、食べ物の形状など事前の聞き取りは必須!!保育園で初めて口にする物が無いように入園前に一度は家で食べてもらいようやく給食提供します。アレルギー除去食、刻み食、離乳食、普通食…小熊保育園は全て手作りです。便利なベビーフードを食べているお子さんが増える中、お母さん達にも伝えながら安心して食べてもらうために、家庭と保育園で連携を取りながら成長のお手伝いをしています。唐揚げの鶏肉は味をつけるところから、ハンバーグは具材とミンチを練るところから、コロッケはジャガイモを蒸すところから…そんな工程から作っている保育園は珍しいとか?!業者さんに驚かれました!毎日安心安全な美味しい給食を食べるおぐまっこのは幸せです♡

